ロードサイド初等学校
2024 年 5 月～8 月のプロジェクト進捗報告

プロジェクト名：ウガンダのミティアナ地域の学校の生徒と女性の月経衛生管理の改善

活動内容：再利用可能な生理用布ナプキン作りの技能向上と月経衛生管理に関する知識の習得

活動場所: ロードサイド初等学校

日付：・活動

2024 年 5 月 27 日： 活動 1.1 コミュニティの動員
2024 年 6 月 5 日 ：活動 1.2 意識向上ミーティング
2024 年 6 月 13 日 ：活動 1.3 資材購入と活動開始
2024 年 6 月 20 日 ：活動 1.4 布ナプキン作成トレーニング

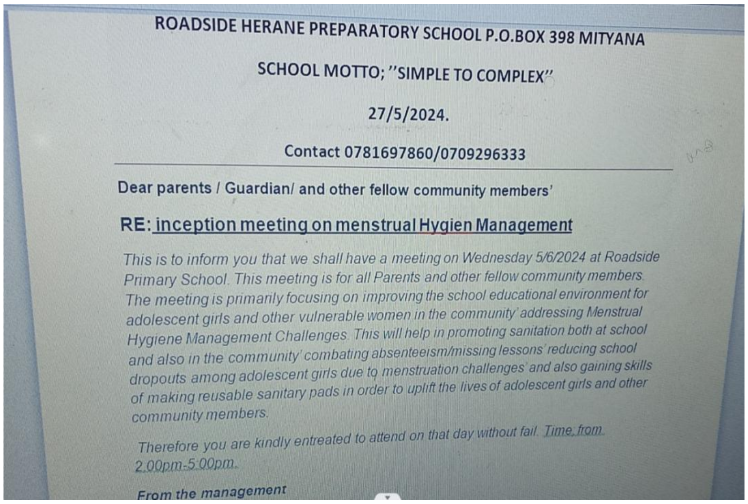
背景

2024 年、ロードサイド初等学校は Global Bridge Network（GBN）からミシン 3 台と生理用布ナプキンを作るための材料の支援を受けた。これは、2023 年に GBN チームがロードサイド初等学校を訪問し、学校には更衣室がないこと、生理用品がないこと、安定した水源がないため衛生状態が悪いこと、学校やコミュニティ全体における月経衛生管理に関する知識や情報の不足など、生徒、特に女子が生理期間中に直面する課題を確認した後に実現した。

各活動の進捗状況

<2024 年 5 月 27 日> 活動 1.1 コミュニティの動員

2024 年 5 月 6 日に学校運営委員会により、簡単なレターと地域で使うメガホン（拡声器）を用いてロードサイド初等学校で開催する月経啓発について知らせた結果、両親、子どもたち、教員、その他の地域住民が動員された。


ROADSIDE HERANE PREPARATORY SCHOOL P.O.BOX 398 MITYANA

SCHOOL MOTTO; ''SIMPLE TO COMPLEX''

27/5/2024.

Contact 0781697860/0709296333

Dear parents / Guardian/ and other fellow community members'

RE: inception meeting on menstrual Hygien Management

This is to inform you that we shall have a meeting on Wednesday 5/6/2024 at Roadside Primary School. This meeting is for all Parents and other fellow community members. The meeting is primarily focusing on improving the school educational environment for adolescent girls and other vulnerable women in the community' addressing Menstrual Hygiene Management Challenges. This will help in promoting sanitation both at school and also in the community' combating absenteeism/missing lessons' reducing school dropouts among adolescent girls due to menstruation challenges' and also gaining skills of making reusable sanitary pads in order to uplift the lives of adolescent girls and other community members.

Therefore you are kindly entreated to attend on that day without fail. Time: from 2.00pm-5.00pm.

From the management

2024 年 5 月 6 日にロードサイド初等学校で開催される月経啓発ミーティングについて、コミュニティの人々に伝えるプロジェクト・マネージャーの Robert Kyeyune 氏。

人々に食事を用意したり、交通費を払ったりといった便宜を図る経済的な余裕がなかったため、私たちは人々が集う場所に直接足を運ぶことにした。私たちが訪問した場所は、商店、ボダボダ（バイクタクシー）の停車場、大工の仕事場、市場などがあった。その結果、107 の職場を訪問し、月経衛生管理の課題とその解決策について、人々から直接話を聞いた。

私たちはまた、2024 年 6 月 5 日にロードサイド初等学校で開催された月経衛生管理に関する啓発集会への参加を呼びかけた。当初、出会った人たちのほとんどは、私たちが寄付したり、生理用ナプキンを無料で渡したりするために来たのだと思っていた。彼らは私たちの話に耳を傾け、再利用可能な生理用布ナプキンを無料で作るというプログラムを歓迎し、ロードサイド初等学校で開催される啓発集会に大勢で参加することを約束してくれた。また、このプログラムによって、月経期間中にいつも紙や他の推奨されていないマテリアルを使っている非常に多くの女性や他の思春期の女の子たちを救うことができると話してくれた。

＜2024 年 5 月 6 日＞活動 1.2 啓発ミーティング

ロードサイド初等学校の運営陣をはじめ、プロジェクト・マネージャーの Robert Kyeyune 氏、プログラム・マネージャーの Nabandeke Ziadah 氏、財務担当の Kasujja Geoge William 氏、女性教員の Ajibo Sarah Ssemakula 氏、M$E 担当官の Peter 氏、 Kaweesi Paddy 氏が率いるチーム全体が、保護者や子どもたち、その他の地域住民を対象とした啓発ミーティングを開催し、例えば、思春期の女子の退学、欠席、月経中の差別などについて扱った。保護者たちは、GBN チームの支援に感謝し、生理用布ナプキン作りを通して技術を身に付け、月経衛生管理の課題に対処するために、学校運営陣や GBN チームと手を携えて働くことを約束した。ミーティングの進行は、Mityana 地域の健康検査官 John Katumba 氏の代理として Abdul Muyimbwa 氏が担当した。

プロジェクト・マネージャーの Robert Kyeyune 氏とロードサイド初等学校の校長が再利用可能な生理用ナプキンを作るための材料を保護者、教員、その他の地域住民に見せている。

＜2024 年 6 月 13 日＞活動 1.3 資材の購入と活動の開始

再利用可能な生理用ナプキンの作成に必要な資材を購入し、ロードサイド初等学校のプロジェクト受益者に（どのような材料が必要かについて）提示した。そしてプロジェクト・マネージャー Roabert kyeyune 氏、上記の学校の教員のうちの一人がトレーニングを開始した。

トレーニングの目的

ウガンダにおける月経衛生管理の課題に取り組み、再利用可能な生理用ナプキン作りの技術を習得することで、学校における「思春期の女子たちの教育環境」を改善することである。

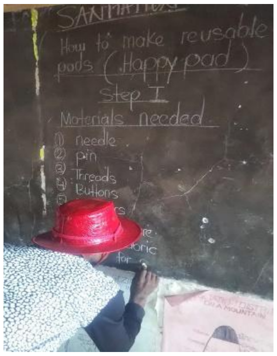
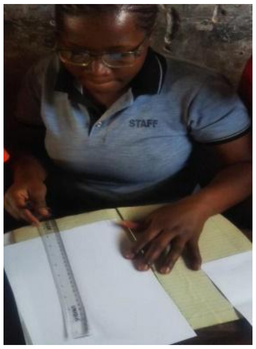
対象受益者

このプロジェクトは、12 歳から 18 歳までの男女 60 人と、19 歳から 40 歳までの 20 人の地域の女性たちに、再利用可能な生理用ナプキンを作るための知識と技術を提供し、彼らの生活を変え、学校生活を持続できるようにすることを目的としている。ミシンの数が不十分なため、まず学校の女子生徒 9 名と男子生徒 3 名、地域住民 4 名を完璧に訓練することにした。プロジェクトを持続、継続させるため、選ばれた生徒たちが他の生徒や他の地域住民を訓練するようにする。

選抜された生徒が、ロードサイド初等学校のメインホールでプロジェクト・マネージャーとともに教材に触れた。

<2024 年 6 月 20 日>活動 1.4 再利用可能な生理用ナプキントレーニング

上記の日程で、ロードサイド初等学校でにて生理用ナプキンのトレーニングを実施した。以下の写真に示すように、トレーニングは成功して終了した。

<table>
<tr><td> </td><td> </td><td>
</td><td> </td></tr>
<tr><td colspan="2">MHM についてのプロジェクト・マネージャーの第一声に、生徒たちは笑い、注目した。</td><td colspan="2">再利用可能な生理用ナプキンを作るために必要な材料と、その手順を注意深くメモする生徒たち。</td></tr>
<tr><td></td><td> </td><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td colspan="4">プロジェクトの持続可能性のために、生徒たちと共にナプキンの採寸に積極的に参加したチームメンバーもいた。</td></tr>
<tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td colspan="4">ナプキンの型紙の作成を完了した際に興奮する生徒たち</td></tr>
</table>

布ナプキンの型紙を作成した後、生徒たちは与えられた材料にそれをトレースする。			
最終的に、皆が布ナプキンの形状に材料を裁断することができた。			

扱った内容

- 月経衛生管理の概要
- 月経の徴候と症状／特徴
- 生理用品の適切な使用と保管
- 再利用可能な生理用ナプキンの採寸方法
- 再利用可能な生理用ナプキン作りに必要な材料
- 再利用可能な生理用ナプキンの裁断とトレース
- 再利用可能な生理用ナプキン作りに使用する材料のアレンジ
- 月経周期

プロジェクトの成果

この第 1 四半期の間に、生徒は以下のことができるようになった。

- 月経の兆候と症状の特定
- 月経周期の習得
- 月経衛生管理に関する知識と情報の習得
- 再利用可能な生理用ナプキン作りに必要な材料の特定
- 再利用可能な生理用ナプキンづくりのためにサイズを測り、型紙をトレースし、材料を裁断すること

第 1 四半期中に直面した課題

- プロジェクトの受益者の間では、トレーニングに積極的に参加する全員に教育が無料で提供され、生理用ナプキンが無料で提供されると過剰な期待が寄せられている。
- トレーニングに参加しようとする生徒や地域住民の数は増えているが、使用する材料やミシンが限られている。
- プロジェクト実施中のチームにとって限られた収入源が障害となり、不十分な資材がいくつかあったため、プロジェクトを円滑に運営することが困難であった。

結論

ロードサイド初等学校の経営陣とコミュニティ全体は、GBN チームからの支援に感謝している。私たちは共に MHM を改善し、あらゆる課題を対処していく。今期の活動は成功し、生徒とコミュニティ全体にとって有益なものとなった。

まもなく第 2 四半期が開始する